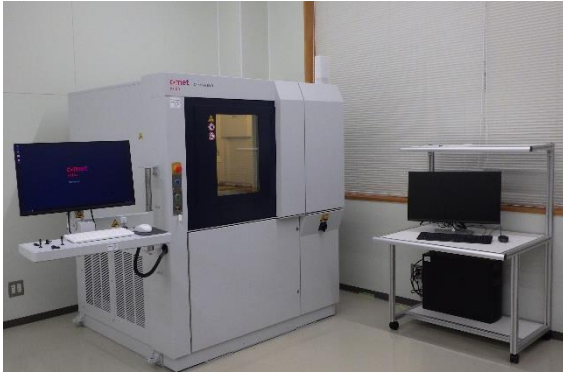


マイクロフォーカスX線CT装置



<装置概要>

本装置は、試料を360度回転させながらX線を照射し、得られたX線画像群から断面画像を再構築します。アルミ鋳造品、射出成型品、電子部品等の内部欠陥や構造を非破壊で取得でき、幅広い用途に活用できます。



装置全体



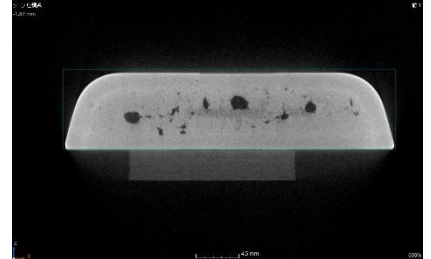
制御パネル



解析用PC



撮影用治具



アルミ鋳造品の断面画像

<主な用途>

アルミ鋳造品、射出成型品、電子部品等の内部欠陥や構造確認

<装置構成>

撮影装置： コメットテクノロジーズ・ジャパン（株） Cheetah EVO

解析ソフト： ポリュームグラフィックス（株） VGSTUDIO MAX

<システム主要スペック>

- ・最大検査エリア（透過撮影）： 460x410mm
- ・最大サンプル重量（透過撮影）： 5 kg
（最大CT撮影サンプルサイズ目安： 50×50×50mm）
- ・X線源： 管電圧 20-160kV
管電力 最大64W
（最大透過力目安： アルミ100mm、鉄5mm）
- ・幾何学倍率（透過撮影）： 3,000倍